

# 小委員会の活動概要

---

# 講習会 コンテンツ

## 1. 小委員会の活動概要

委員長 奥井義昭(埼玉大学)

## 2. 鋼・合成構造標準示方書に基づく連続合成桁の設計計算例

水口知樹(横河ブリッジ)

大淵智弘(新日本技研)

## 3. 鋼桁のせん断強度評価と曲げとせん断の相関

野阪克義(立命館大学)

## 4. 連続合成桁の限界状態に関する解析検討

村上茂之(岐阜大学)

## 5. 合成桁の設計による合理化に向けた今後の展望

幹事長 酒井(NEXCO総研)

# 1. 小委員会の活動概要

# 小委員会メンバー

□ 委員長 奥井 義昭

□ 幹事長 酒井 修平

□ 委員

大淵 智弘 新日本技研

小室 雅人 室蘭工業大学

須股 広幸 JST

高木 一彦 JIPテクノサイエンス

利根川太郎 住友金属

中村 聖三 長崎大学

野阪 克義 立命館大学

平沢 秀之 函館工業専門学校

村上 茂之 岐阜大学

郭 曙光 JST

杉浦 那征 京都大学

関 和彦 JIPテクノサイエンス

徳力 健 新日本技研

長井 正嗣 長岡技術科学大学

丹羽 量久 長崎大学

野呂 直以 新日本製鉄

水口 知樹 株式会社横河ブリッジ

山口 栄輝 九州工業大学

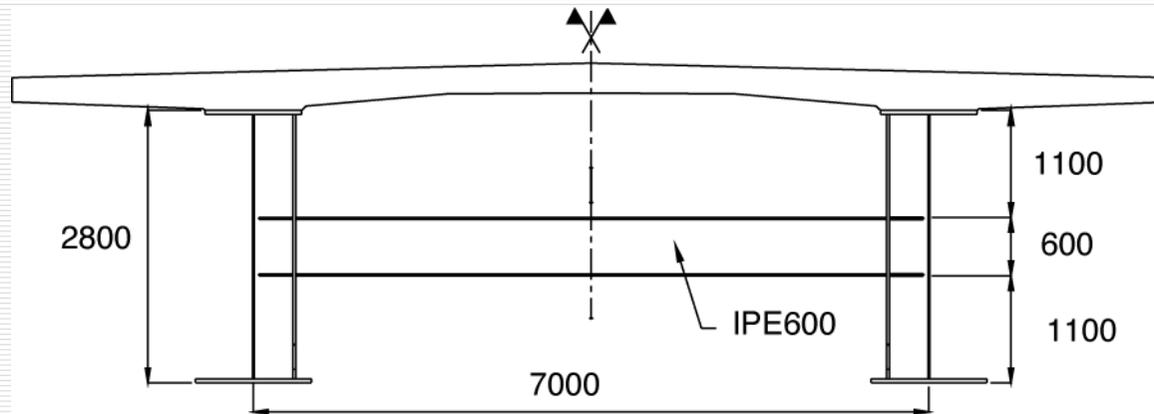
□ 委員・連絡幹事 野上 邦栄 首都大学東京

# 小委員会の目的

---

- 鋼・合成構造標準示方書に基づく設計計算例の作成
- 鋼・合成構造標準示方書の次期改訂の調査・研究
- 基準策定のための裏づけ資料や研究データの蓄積

# フランスの標準的合成2主桁橋



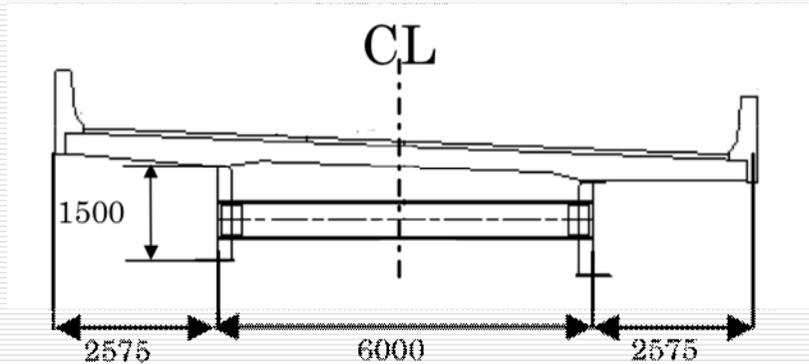
スパン: 60+80+60m  
桁高/スパン = 1/28.6

支間部断面: U-Flg. 1000\*40  
Web 2720\*18  
L-Flg. 1200\*40

支点上断面: U-Flg. 1000\*120  
Web 2560\*26  
L-Flg. 1200\*120

参考文献: SETRA, Guidance book Eurocode 3 and 4: Application to steel-concrete composite road bridges, 2007

# NEXCO東の限界状態設計法による合成橋梁



現在詳細設計中

桁高/スパン = 1/25.5



参考文献: 本間淳史他, 高速道路橋における鋼連続合成桁の限界状態設計法の適用に関する検討報告, H21土木学会年次学術講演会, I-438